

平成二十二年十一月二十四日受領
答 弁 第 一 六 一 号

内閣衆質一七六第一六一号

平成二十二年十一月二十四日

内閣総理大臣 菅 直 人

衆議院議長 横 路 孝 弘 殿

衆議院議員橘慶一郎君提出次世代スーパーコンピュータ「京」の開発・整備に関する質問に対し、別紙答
弁書を送付する。

衆議院議員橘慶一郎君提出次世代スーパーコンピュータ「京」の開発・整備に関する質問に対する答
弁書

一について

政府としては、次世代スーパーコンピュータの開発・整備により、最先端の情報通信技術の獲得を通じた情報通信機器産業の技術力の向上や、高速で高精度のシミュレーションの実施を通じた科学技術の進展等による関連産業の競争力の強化等が期待できるものと考えている。

二について

地方公共団体や経済団体等からは、文部科学省に対し、次世代スーパーコンピュータの共用促進のための運営体制を整備すること、次世代スーパーコンピュータの利用促進のためのアプリケーションソフトウェアに関する研究開発を支援すること、次世代スーパーコンピュータの利用を担う人材育成のための教育研究環境の整備を支援すること等について要望が寄せられている。

三について

御指摘の伝送路の在り方については、現在、スーパーコンピュータを所有する機関や利用する機関等に

において議論を行っているところであり、文部科学省としては、その議論の結果を踏まえ、具体的な検討を進めていくこととしている。